

# Appoggio

(アポージオとはイタリア語で、支援・応援を意味する言葉です。)

平成18年3月発行

編集・発行 みやぎ地域づくり団体協議会石巻支部事務局

〒986-0812 石巻市東中里一丁目4-32

宮城県石巻地方振興事務所地方振興部商工・振興第一班内

TEL 0225-95-1414 FAX 0225-95-1471

E-mail issnbk@prefm.yagijp URL <http://www.prefm.yagijp/issgsh/>

## イベントレポート

会員団体が主催・参加するイベントの事務局レポートです。

### ふるさとの川とつどう 第5回子どもサミット

(NPO法人ひたかみ水の里)

1月28日(土)宮城県石巻合同庁舎で第5回の「子どもサミット」が開催されました。石巻市内の8小中学校の生徒と石巻市「めだかっこクラブ」の会員が、総合学習の時間などで北上川について学んだ内容を発表しました。また、第2部では福山大学の小谷教授をコーディネーターに、4人の



パネラーによるパネルディスカッションが行われ、子供達のすばらしい発表内容に対する感想や石巻地域での取り組み状況について意見が交わされました。会場の参加者との意見交換も交えながら、北上川の大切さを改めて確認して閉会となりました。

### 石巻千石船の会設立10周年記念講演会

(石巻千石船の会)

2月18日(土)、石巻市文化センターで石巻千石船の会設立10周年記念講演会が開催され、「仙台藩の御穀船と武山屋～武山家文書の世界～」と題して東北学院大学経済学部の齋藤善之教授の講演が行われました。石巻で廻船業を営んでいた武山家の業務記録である武山家文書は、本間家の襖の





下張りに張り込まれた状態で見つかっており、石巻市教育委員会が襖を解体し復元した文書は2000点余りにのぼります。講演の中では、齋藤教授などが解説を進めてきたなかでみえてきた石巻廻船経営の全容について紹介され、130名の参加者は熱心に耳を傾けていました。また、第2部の地域づくり懇談会では、出席した各団体から活動の紹介等が行われ、参加者相互の交流が図られていました。

## 鹿嶋ばやし伝承式

(河南鹿嶋ばやし保存会)



2月20日(月)石巻市(旧河南町)広淵小学校で「鹿嶋ばやし」の伝承式が行われました。河南鹿嶋ばやしは、350年程前、疫病や不作が続いた折りに五穀豊穰・無病息災を祈願して地元の鹿嶋神社に奉納したのが始まりとされています。以後、春を告げる山車祭りとして地区に受け継がれ、毎年4月に行われるお祭りでは、広淵小学校6年生がお囃子を務めます。お囃子は代々6年生から5年生へと受け継がれており、12月～2月の間、一対一での指導が行われます。この日は下級生や保護者が見守るなか、まず初めに3月に卒業する6年生の力づよいお囃子の演奏がありました。その後6年生31人から5年生28人へ笛や太鼓のバチなどが引き継がれ、5年生が演奏を初披露。3ヶ月間の練習の成果を発揮した見事な演奏に、皆が真剣に聞き入っていました。



## みやぎNPOキャラバンin石巻

(主催：みやぎNPOプラザ、共催：みやぎ地域づくり団体協議会石巻支部)



3月4日(土)石巻市文化センターでみやぎNPOキャラバンin石巻が開催されました。オープニングは仙台で活躍されているピアニスト・作曲家の稲垣達也さんによるミニコンサートで、オリジナル曲など3曲が演奏されました。

続いて「もっと石巻を元気にしたい」をテーマとしたパネルトークが行われ、NPO法人杜の伝言板ゆるる代表理事の大久保朝江さんをコーディネーターに、仙台・石巻で活動されている3人のパネラーが意見を交わしました。オープニングで演奏を披露された稲垣さんは、実行委員長をされている「とっておきの音楽祭」の活動について紹介され、「実行委員会はイベント時だけではなく通年で活動している。誰かに強制されたのではなく、自ら(活動が)好きであつまってきたスタッフばかりなので、イベント自体も継続し、打ち上げ花火に終わっていない。」と運営状況を分析。

(株)街づくりまんぼうの狩野章さんは、事務長を務めている石ノ森萬画館を核とした石巻地域の状況について紹介され、「進学や就職で石巻を離れた子供たちがまた戻ってくるような街にしたい。地域の活性化には、単発イベントではない何かの形が必要だと感じている」と話されていました。



定禅寺ストリートジャズフェスティバル実行委員会実行委員長の佐々木和夫さんは、活動に参加した経緯や、年々規模が大きくなってきたイベントの運営状況を説明され、「自分たちが楽しいこと・好きなことをやろうとの発想だけで始めたイベントであるが、20周年に向けて目指すもの・ビジョンをもっと決めていかなくてはと考えている。市民が自分たちの街をどうしていきたいか関心を持つきっかけにはなったと思っている。」と今後の活動についても話されました。

最後にはコーディネータの大久保さんから「街の活性化には「自分の関われるところから見直す」というヒントをいただいた。今日のパネルトークのテーマは「石巻の街をもっと元気にしたい」であるが、答えは会場の石巻の皆さま方自身で考えていただければと思う。」とのメッセージがありました。

パネルトークの後には立食形式での交流会も開かれ、参加者やパネラー等がそれぞれの活動を紹介しあいながら、交流を深めていました。

## 会員からのイベント情報

イベントの内容等は変更になる場合があります。問い合わせの上、お出かけ下さい。



イベント名：河南鹿嶋ばやし山車まつり

団体名：河南鹿嶋ばやし保存会

開催日時：4月16日(日) 出陣式 8:00～  
山車巡行 9:00～

開催場所：出陣式 広淵農業担い手センター  
山車巡行 石巻市広淵地区内

内容：鹿嶋神社に伝わる鹿嶋ばやしは、江戸時代から続く伝統的なお祭りです。子どもたちによる、笛・太鼓が奏でるお囃子と一緒に勇壮・華麗な花山車が町なかを練り歩く姿は、春を告げる風物詩となっています。

なお、まつり当日の山車の引き手を募集しております。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先：河南鹿嶋ばやし保存会事務局(小野寺)

Tel 0225-73-3702

イベント名：第19回大塩ふれあい花まつり

団体名：大塩地区ふれあい花まつり実行委員会

開催日：4月22日(土)

開催場所：大塩小学校校庭

内容：桜の満開時期に小学校校庭に舞台を設置し、昼の部・夜の部にわけて、舞踊・演歌・民謡・フラダンスショー・よさこいグループの踊りなどを行い、花まつりを開催します。夜の部ではこれらの演目とあわせて、地元バンドメンバーによるライブ、また樹齢90年以上になる桜の木20数本のライトアップ！必見は、高さ10メートル、長さ80メートルのナイアガラの花火。加えて、和太鼓などの演奏もあります。今回で19回になりますが、自分たちの手作り屋台も増え、地区内外から来てくれる人たちも多くなり、毎年千人以上もの人で賑わっています。



問い合わせ先：東松島 市大塩公民館 Tel・FAX 0225-82-7532

イベント名：北上川200kmのカヌー体験旅行

団体名：NPO法人 ひたかみ水の里

開催日時：5月3日～6日(3泊4日)

開催場所：えさし藤原の郷から石巻まで

参加者：小学4年生～高校生まで

参加費用：15,000円(宿泊・保険・食事含)

問い合わせ先：NPO法人 ひたかみ水の里(新井)

Tel 0225-96-2026



## 会員募集

2006水の楽校「めだかっこクラブ」会員募集中 ～集まれ！元気な！子供たち！～

活動期間：2006年4月8日開校～2007年2月まで

会費：年13,000円(月払いの場合は毎月1,500円)

活動場所：北上川運河交流館(学習棟・2F)

野外活動体験の日：毎月第2・3・4土曜日

9:30～14:30(雨天でも開校します。)

申し込み締め切り：3月末日

問い合わせ・申し込み先：NPO法人ひたかみ水の里・新井

TEL 0225-96-2026

1. 川や海で遊ぼう！
2. 生き物と友達になろう！
3. みんなと仲良くなろう！

子供達の川とふれあう体験学習のサポートも行っております。

上記連絡先までお問い合わせ・ご相談下さい。